

5. 東海（地域別調査機関：（株）U F J 総合研究所）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良く なっている	-	-	-
	やや良く なっている	百貨店（企画担当）	来客数の動き	・例年より悪天候であるが、来客数は順調に増加している。
		コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・悪天候にもかかわらず来客数が回復している店も多い。しかし単価が低く、売上で前年をクリアすることは難しい。
		乗用車販売店（営業担当）	お客様の様子	・新車の購入を検討する客が増えている。
		通信会社（営業担当）	来客数の動き	・サービスに関する問い合わせが増加している。
		パチンコ店（店長）	来客数の動き	・客単価は低下しているが、来客数は若干増加し、滞留時間も長くなってきている。
		その他サービス【介護サービス】（職員）	来客数の動き	・介護保険の改訂により高額レンタルを含めた受注量が増えている。
		住宅販売会社（従業員）	お客様の様子	・物件の購入希望の客が増加している。
	変わらない	商店街（代表者）	販売量の動き	・季節商品が売れず、定番商品しか売れない状態が続いている。
		商店街（代表者）	販売量の動き	・選挙の影響で人出も少なく、土産物を買う客が減少している。
		商店街（代表者）	販売量の動き	・来客数に変化はないが、例年に比べて客単価が低下している。
		商店街（代表者）	競争相手の様子	・競合店の安売りに客が取られてしまっている。
		一般小売店【生花】（経営者）	お客様の様子	・日持ちを考慮して購入する客が増えている。
		一般小売店【土産】（経営者）	それ以外	・来客数は増えているが、客単価は下がっている。
		一般小売店【土産】（経営者）	来客数の動き	・選挙の影響で来客数が減少している。
		一般小売店【時計】（経営者）	お客様の様子	・必要不可欠な眼鏡等には需要があるが、客は宝石等の奢侈品に対しては購買意欲がない様子である。
		百貨店（売場主任）	来客数の動き	・例年より天候が悪く、来客数は減少している。
		百貨店（経理担当）	販売量の動き	・品目によっては前年を上回るものもあるが、全体的には前年割れが続いている。
		スーパー（経営者）	お客様の様子	・客の生活や買物行動に元気が無い。また、来客数は変わらないが、低価格志向が依然として続いている。
		スーパー（経営者）	単価の動き	・客の低価格志向が続いている。
		スーパー（店長）	お客様の様子	・食料品以外の商品、特に衣料品の動きが悪化している。客は必要に迫られないと買物をしない状況である。
		スーパー（店長）	単価の動き	・客単価の低迷から依然として脱却できていない。
		スーパー（店員）	販売量の動き	・前年と比較して売上はかなり減少している。
		スーパー（仕入担当）	来客数の動き	・改装効果、青果物の相場高や発泡酒の駆け込み需要もあり、各部門とも既存店ベースで前年売上をクリアしている。来客数も対前年比102%とほぼ満足できる状況にある。
		コンビニ（経営者）	競争相手の様子	・同業者では酒類の販売量が3年前の4分の1まで落ち込んでいる。9月に販売免許が完全自由化されるため、廃業を考えている同業者がかなりいる。
		コンビニ（エリア担当）	販売量の動き	・新商品の販売開始直後でセール品の動きは良好であるが、定番商品の動きが鈍い。
		コンビニ（エリア担当）	それ以外	・3月に販売中止となった高額ハイウエーカードの影響と競合店舗の出店により、売上の前年比は92%台と悪化傾向が続いている。
	衣料品専門店（経営者）	来客数の動き	・来客数の減少が続いており、さらに単価も低下して売上減少に拍車を掛けている。	

	衣料品専門店 (企画担当)	お客様の様子	・客の購買意欲は低く、シーズン初期に定価で購入する客が減少しており、購入点数も減っている。パーゲン商品への購買意欲も悪い。
	衣料品専門店 (販売企画担当)	販売量の動き	・例年に比べ売上が減ってきている。
	乗用車販売店 (従業員)	お客様の様子	・SARS問題やイラク戦争の影響で最悪の状況が続いている。
	乗用車販売店 (従業員)	それ以外	・倒産や事業の縮小等があり、業界が全体的に良くない状況である。
	乗用車販売店 (従業員)	販売量の動き	・新車を発売して数か月が経過するが、売上は前年並みである。
	その他小売[貴金属] (経営者)	販売量の動き	・イラク戦争は終結したが、SARS問題等で世情不安が続く、消費者はすっきりと自分の生活を楽しむ気持ちが湧いてこず、消極的な生活が続いている。
	都市型ホテル (スタッフ)	来客数の動き	・宿泊や宴会の利用は増加しているが、レストランの来客数は減少している。
	旅行代理店(経営者)	来客数の動き	・来客数は横ばいであり、微妙なバランスで落ち着いている。
	旅行代理店(経営者)	お客様の様子	・選挙の影響で旅行業界は動きが止まっている。
	テーマパーク (総務担当)	来客数の動き	・SARS問題等で海外旅行者が減少し国内テーマパークへの来客数が増加すると予想していたが、そういった傾向はない。
	ゴルフ場(企画担当)	来客数の動き	・東海地域のゴルフ場来客数は予算比、前年比ともに横ばいである。
	パチンコ店(経営者)	販売量の動き	・来客数は若干減少している。
	美容室(経営者)	お客様の様子	・客の回転が悪い状況が続いている。
	美容室(経営者)	来客数の動き	・少しずつではあるが来客数が減少している。
	その他サービス [語学学校] (経営者)	販売量の動き	・売上は前年同期と比較して2割以上増加している。
	その他サービス [パチンコ機器製造販売] (エリア担当)	販売量の動き	・売上は前年並みであるが、経費削減により利益をあげている。
やや悪くなっている	商店街(代表者)	販売量の動き	・地域電気店は比較的年配の客が多いが、その年代の客が希望する商品が少なく、シルバー層の購買意欲につながってこない。
	一般小売店[電気屋] (経営者)	お客様の様子	・客単価は厳しい状態にあり、来客数も減少している。
	一般小売店[酒] (経営者)	販売量の動き	・来客数や電話注文が減少しており販売量も伸びていない。花見や歓送迎会等の会社関連の季節需要が減少している。
	百貨店(売場主任)	競争相手の様子	・来客数はあるが購買客が減少している。同業者も同様な状況であり、前年を下回る店が多い。当店は辛うじて前年をクリアしているが、担当している靴売場の売上は悪い。
	百貨店(企画担当)	販売量の動き	・選挙や天候不良によって苦戦している。
	百貨店(企画担当)	販売量の動き	・天候不順で婦人服を中心に売上が伸び悩んでいる。2月頃までは天候に左右されずに商品は売れていたが、ここ2か月は日々の売上が天候に左右されており、基調の悪化がうかがえる。
	スーパー(店員)	単価の動き	・家計を切り詰められる食品などでは、安物買いの傾向がある。
	スーパー(総務担当)	来客数の動き	・夕方のピーク時の来客数が減少している。
	コンビニ(エリア担当)	競争相手の様子	・同業他社の度重なる出店と、ファミリーレストラン、弁当屋や総菜屋の出店により、主力の弁当、ソフトドリンクや雑誌の前年割れが著しい。
	コンビニ(店長)	単価の動き	・暖かくなってきたが、飲料水等の売上が思ったほど増加しない。

	コンビニ（売場担当）	販売量の動き	・販売量が減少し、単価も低下している。その結果、売上は対前年比95%と低迷している。
	家電量販店（経営者）	お客様の様子	・客は折込広告の商品や値引商品を慎重に選んで買っている。昼食もレストランではなく、スーパーやコンビニで今までより安い弁当を購入し、車内や事務所で昼食をとっている。
	家電量販店（店長）	競争相手の様子	・競合店による値引き競争の影響が出てきている。
	家電量販店（店員）	販売量の動き	・販売量は減少している。
	家電量販店（店員）	単価の動き	・単価、売上、来客数の全体が硬直している状態である。
	家電量販店（従業員）	単価の動き	・高額商品の単価下落はまだ続く。
	自動車備品販売店（経営者）	単価の動き	・消耗品の売行きが先行しており、客単価は伸びていない。これからも高級品の売行きは伸び悩む。
	乗用車販売店（経営者）	来客数の動き	・客の手取り給与が減少している。
	乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・販売量は減少している。
	乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・前月の税金軽減のための駆け込み需要の反動で、今月初めは売上計画を大幅に下回っている。
	住関連専門店（店員）	販売量の動き	・気温が低かったせいもあるが、来客数、客単価とも前年を下回っている。買い控えが定着している。
	住関連専門店（営業担当）	単価の動き	・公共工事の新築物件数の減少が激しく、民間工物件や持ち家住宅関連も減少傾向であり、価格競争は一層激化している。
	その他専門店「雑貨」（店員）	来客数の動き	・今年に入ってから来客数の動きに前年のような伸びが見られなくなっており、前年比減が継続している。
	その他小売「総合衣料」（店員）	単価の動き	・ユーロ高によって仕入単価が上昇しており、利益が圧迫されている。
	観光型ホテル（スタッフ）	来客数の動き	・空港国内線内のレストランの売上は前年並みだが、国際線内のレストランは通常の70%まで減少している。
	都市型ホテル（スタッフ）	来客数の動き	・SARS問題やイラク戦争の影響で、海外関連の動きが止まっている。
	都市型ホテル（スタッフ）	来客数の動き	・SARS問題やイラク戦争等で暗い話題が多く、いつまでも消費意欲が向上しない。
	旅行代理店（経営者）	お客様の様子	・SARS問題の影響で旅行のキャンセルが相次いでいる。
	タクシー運転手	お客様の様子	・SARS問題の影響で、空港行き乗車予約が減少している。また、夜の繁華街も金曜日以外は閑散としており、空車が目立っている。
	観光名所（案内係）	来客数の動き	・来客数はますます減少している。
	テーマパーク（職員）	来客数の動き	・客の動きが少なく、客単価も低下傾向である。
	その他住宅投資の動向を把握できる者「室内装飾業」（経営者）	販売量の動き	・小口案件は増加しているが、まとまった金額の案件が無く、仕事量と売上が引き合わない。
悪くなっている	商店街（代表者）	来客数の動き	・全体的に来客数が減少している。例年3、4月は入学や卒業等のお祝菓子の利用があるが、今年は減少している。個数も減少し、単価も低下している。
	商店街（代表者）	販売量の動き	・売上は一向に伸びず、低迷状態が続いている。
	百貨店（外商担当）	来客数の動き	・選挙の影響で来客数が減少し、売上も増加しにくい。
	コンビニ（店長）	販売量の動き	・発泡酒の増税による駆け込み需要もほとんどなく、消費は冷え込んでいる。
	高級レストラン（スタッフ）	来客数の動き	・個人、家族客は堅調に推移しているが、法人関係は新採用をしていないため歓送迎会がなかったり、小規模化したりして低調である。選挙の関係で利用を控える常連客もいる。

	旅行代理店（経営者）	それ以外	・イラク戦争に加えてSARS問題もぼっ発し、販売量は極端に落ち込んでおり、キャンセルも続出している。	
	旅行代理店（経営者）	販売量の動き	・SARS問題の影響で悪化の動きがますます広がっている。	
	旅行代理店（従業員）	販売量の動き	・イラク戦争の影響はまったくなかったが、SARSの影響は甚大である。パッケージツアーや個人の航空券申込はぼったり止まっている。9月までの海外ツアーのキャンセル、延期は14件にのぼっている。	
	旅行代理店（従業員）	販売量の動き	・SARS問題によって海外旅行の販売量が減少し、販売委託が伸び悩んでいる。	
	旅行代理店（従業員）	販売量の動き	・選挙の影響で予約数、販売数ともかなり減少している。	
	タクシー（経営者）	お客様の様子	・イラク戦争にともなう不安定な情勢に続いてSARSが猛威をふるっており、客の動きは極度に落ち込んでいる。	
	美容室（経営者）	それ以外	・例年なら4月は良好であるが、今年は中旬以降の客足が止まっている。	
	設計事務所（経営者）	販売量の動き	・売掛金の回収に時間がかかり、運転資金が余計に必要になってきている。	
企業 動向 関連	良くなっている	-	-	
	やや良くなっている	パルプ・紙・紙加工品製造業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・受注量、販売量ともに5%程度増加している。
		一般機械器具製造業（販売担当）	取引先の様子	・イラク戦争が終了し、凍結されていたプロジェクトが再開している。
		電気機械器具製造業（従業員）	競争相手の様子	・SARS問題で中国での生産が不安定になってきており、国内生産に特需が発生している。
	変わらない	電気機械器具製造業（従業員）	それ以外	・古いミシンの使い方に関する問い合わせが目立っており、廃業工場から中古機を入手する客が増加したのとお考える。
		輸送用機械器具製造業（工務担当）	受注量や販売量の動き	・国内販売の状況は良好である。
		建設業（経営者）	取引先の様子	・企業の設備投資や事務所の増改築といった依頼が少ない状況が続いている。
		輸送業（エリア担当）	それ以外	・当社の運転手への応募者の平均年齢がこの数か月間で4、5才上昇し、30才前後になっている。他業種でこの世代がリストラされている。
		輸送業（エリア担当）	受注量や販売量の動き	・貨物量は3か月前とほとんど変わらない。
		輸送業（エリア担当）	受注量や販売量の動き	・例年なら貨物量が2けた伸びる時期だが、今年は増加が見られない。
		金融業（企画担当）	取引先の様子	・建設業界では需要は少なく競争が厳しいため、厳しい価格で受注せざるを得ない環境が続いている。
	やや悪くなっている	食料品製造業（経営者）	受注価格や販売価格の動き	・販売価格を低く抑えなければ物が売れず、競争が厳しくなっている。
		化学工業（人事担当）	受注量や販売量の動き	・医療費の自己負担増のため、出荷量が減少している。
		金属製品製造業（従業員）	受注量や販売量の動き	・設備投資の抑制が続いており、受注が望めない。
		金属製品製造業（社員）	取引先の様子	・受注単価の低下傾向は止まる兆しがない。その一方で材料の値上げ要請が目立ってきており、収益を圧迫している。
		電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・国内販売は3か月前と比較してやや増加しているが、輸出は欧州向けを中心に不振が続いている。
		電気機械器具製造業（営業担当）	受注価格や販売価格の動き	・受注価格はさらに厳しい状態にある。
		建設業（経営者）	受注価格や販売価格の動き	・受注量はあるが、受注価格が相当厳しい状況である。
		公認会計士	取引先の様子	・業況が悪化している顧客企業が多い。 ・業況が良い企業でも借入の返済に終始している。また金融機関の貸し渋りが顕著になっている。
経営コンサルタント		それ以外	・新規の土地取得の動向はまだ弱い。	

	悪く なっている	鉄鋼業（経営者）	取引先の様子	・取引先の受注量が減少しており、値引き合戦になっている。
雇用 関連	良く なっている	-	-	-
	やや良く なっている	職業安定所（所長）	求職者数の動き	・求人が増加し、求職者は減少している。事業主都合の解雇もあまり見られなくなっている。
		民間職業紹介機関（経営者）	採用者数の動き	・自動車関連メーカーの採用意欲が高く、東海経済の牽引役になっている。
		学校〔大学〕（就職担当）	採用者数の動き	・自動車、IT、小売や外食業界で人材確保の動きが著しくなっている。
	変わらない	人材派遣会社（社員）	求人数の動き	・自動車関連からの派遣依頼は若干増加しているが、全体的には横ばいで推移している。
		人材派遣会社（社員）	周辺企業の様子	・派遣契約の更新時に単価の安い派遣会社への乗換えの動きが目立っている。
		アウトソーシング企業（エリア担当）	それ以外	・自動車やIT関連などで相変わらず受注はおう盛だが、法改正によってアウトソーシング業界への新規参入が加速しており、受注価格の低下が止まらない。
		職業安定所（職員）	求人数の動き	・求人は卸売、小売、飲食で前年同期比1%減少しているものの、製造業で36%、サービス業で7.6%増加しているため、全体では13.4%増となっている。
	やや悪く なっている	職業安定所（職員）	周辺企業の様子	・希望退職を募るなど人員削減や経費削減が続いている。また、倒産や事業縮小も行われている。
		職業安定所（管理部門担当）	求職者数の動き	・新規求職者数が35%程度、新規雇用保険受給者は50%増加している。
悪く なっている	職業安定所（職員）	求職者数の動き	・前年同月比で新規求職者は一般で微増、パートは39.9%増加している。求職者は不安定なパート雇用でも早く就職したいと考えている。	